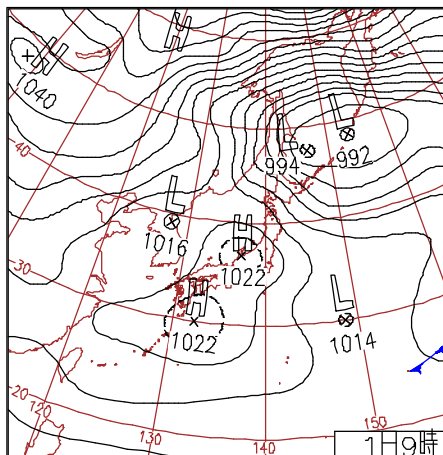


日々の天気図

No. 47

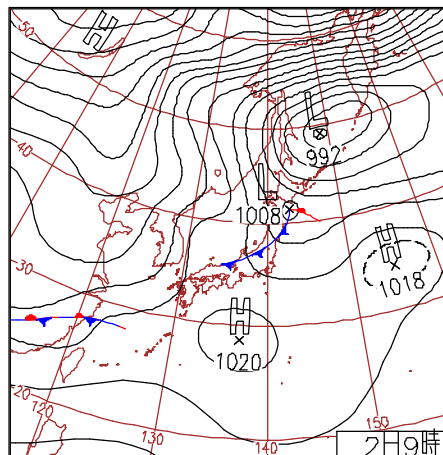
2005年 12月

- ・ 5日～24日、冬型気圧配置が続き、連日大雪。24時までの日降雪量は5日岐阜県郡上市98cm、13日新潟県湯沢町93cmなど。
- ・ 26日、発達した低気圧が通過、北海道江差町40.8m/sの突風。
- ・ 29日、新潟県津南町の最深積雪324cmに達する。



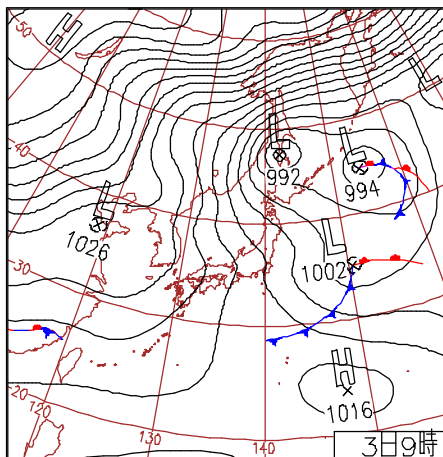
1日(木)北日本冬型続く

オホーツク海の発達した低気圧と大陸の高気圧で北海道は冬型気圧配置。日本海側の留萌や札幌は雪。釧路など太平洋側は晴れ。北海道を除いて移動性高気圧に覆われ、各地晴れ。



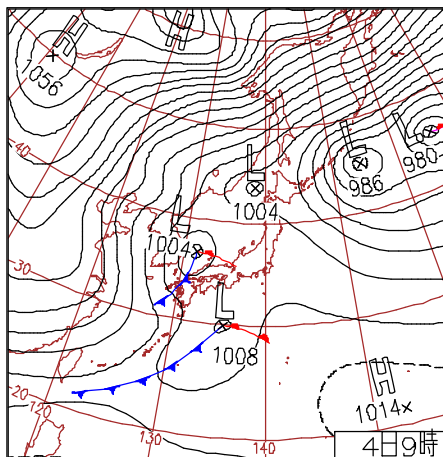
2日(金)北日本冬型強まる

北海道、東北日本海側は曇りや雪。北陸は雨や雪。東北太平洋側と関東は晴れや曇り。西日本では曇りや雨。日本海北部の筋状雲は、大陸からの離岸距離が狭まる。



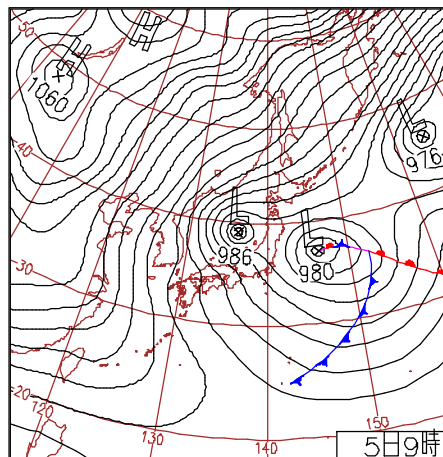
3日(土)全国的に冬型強まる

北日本上空5200m付近に-35以下の寒気が流入。北日本、北陸、近畿の日本海側、長野県では雨か雪。その他は晴れ。東北、北陸、長野県内の10地点から初雪の便り。



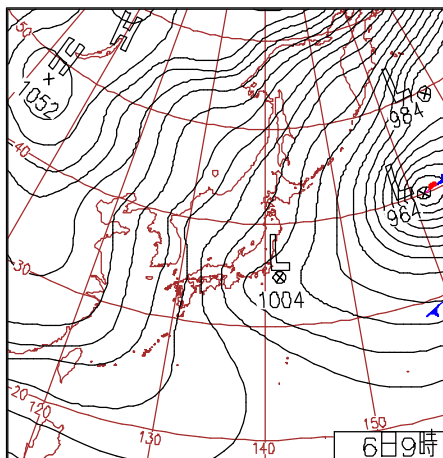
4日(日)西日本中心に雪

日本海と日本の南海上を前線を伴った低気圧が発達しながら東北東進。北海道の西にも別の低気圧。ほぼ全国的に曇りや雨、本州の内陸部と西日本では雪の所も。西日本で初雪。



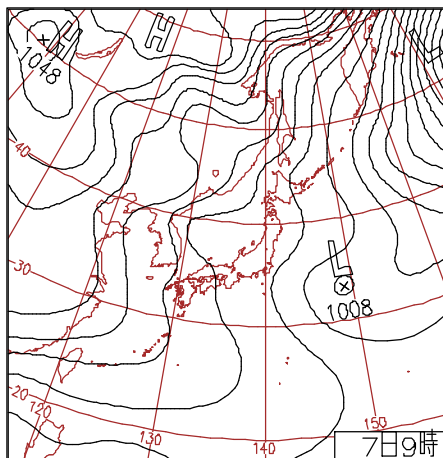
5日(月)西日本強い冬型

日本海と三陸沖で低気圧発達し強い冬型気圧配置。西日本中心に北陸などで風雪強い。高知市で平年より26日早く初雪など西日本各地から初雪や初氷。近畿地方で「木枯らし1号」。



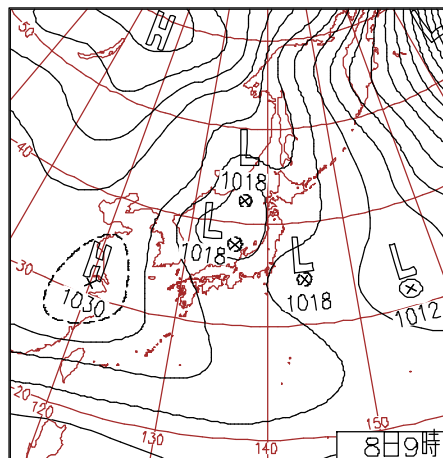
6日(火)西日本中心に大雪

寒気は引き続き西日本中心に流れ込み、9時までの24時間に岐阜県郡上市で71cm、岡山県真庭市で40cm、広島県庄原市で38cmの降雪。岐阜県郡上市では積雪が119cmに達す。



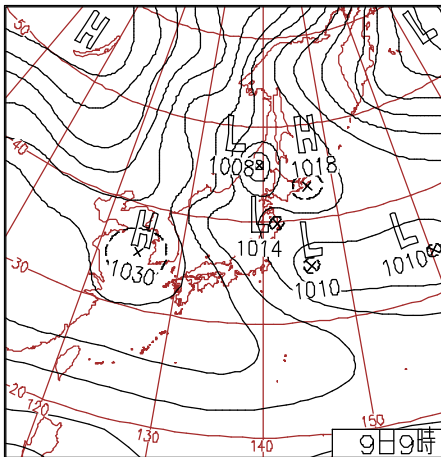
7日(水)暦どおりの大雪

北海道はオホーツク海側で曇りや雪の他は概ね晴れ。本州日本海側で曇り又は雪や雨。その他は晴れや曇り。北海道内陸部では真冬日。宮崎市、三重県尾鷲市で初霜、初氷。



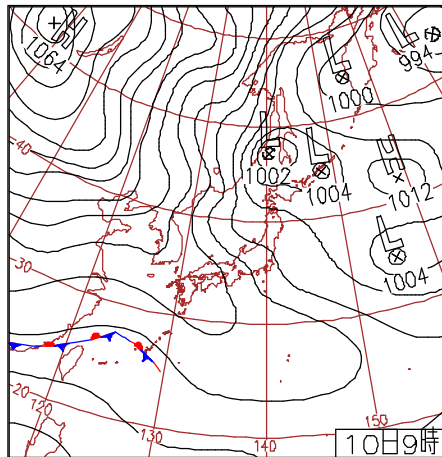
8日(木)日本海は気圧の谷

二つの低気圧が日本海にあって北東進。東・西日本や北日本の日本海側は所々で雨や雪。千葉県館山市で初雪。京都府舞鶴市、兵庫県豊岡市、徳島市、鳥取市で初霜。



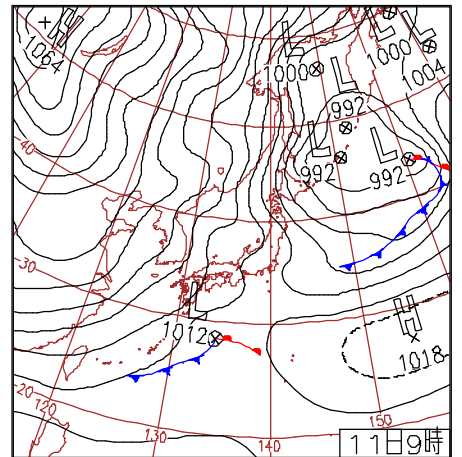
9日(金)気圧の谷 北日本へ

日本海北部と三陸沖の低気圧が東へ進み、北日本の日本側と北陸では雨や雪。その他は概ね晴れ。15時の積雪は北海道幌加内町朱鞠内93cm、青森市酸ヶ湯で84cm。



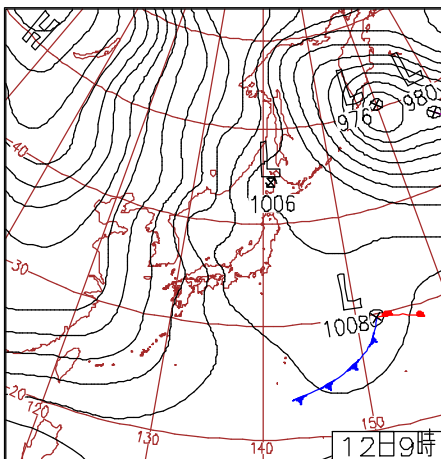
10日(土)北海道上空 -40 以下

冬型気圧配置へ。北海道上空5100m付近に今期初めて-40 以下の寒気。日本海側は雨や雪、太平洋側は晴れ。南西諸島は雨。山形県大蔵村肘折の日降雪量79cm。



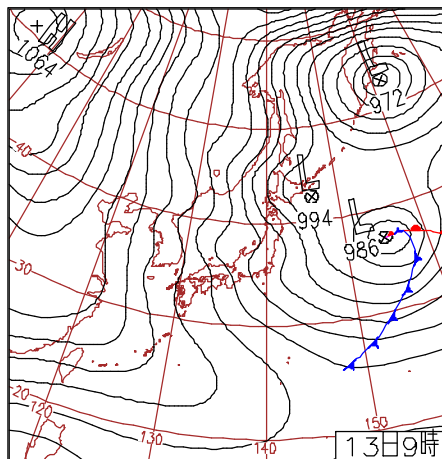
11日(日)東京初雪

平年より22日早い。ちらついただけで積雪にはならず。全国的に低温続く。九州・四国などの一部を除いて10 未満。特に東北、北陸、関東は平年より4~6 も低い。



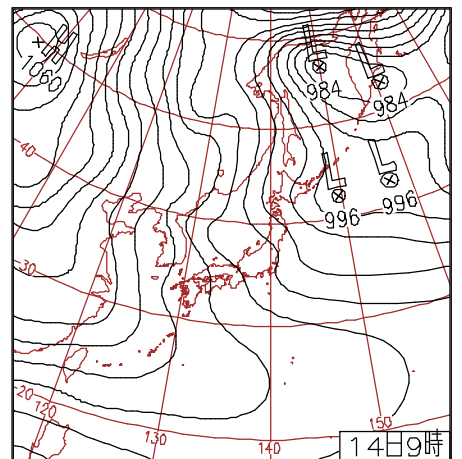
12日(月)日本付近冬型強まる

衛星で見ると、ボツ海から東シナ海、日本海を寒気に伴う筋状雲が覆い、一部太平洋側でも広がる。鹿児島市、静岡県御前崎市ではそれぞれ平年より25日、44日早く初雪を観測。



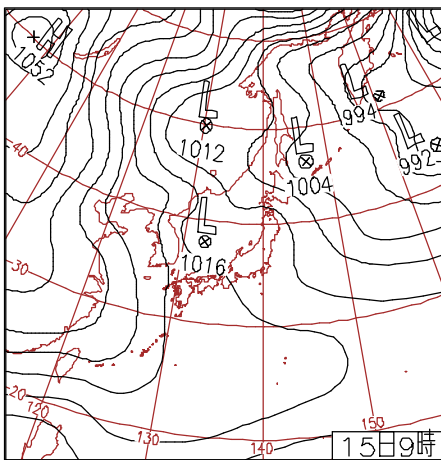
13日(火)冬型 持続

寒気が次々に南下。北海道上空5100m付近には-45 以下の寒気が流入。福井県大野市九頭竜で9時までに69cm/24hの降雪。高知県室戸市、千葉市、千葉県勝浦市で初雪。



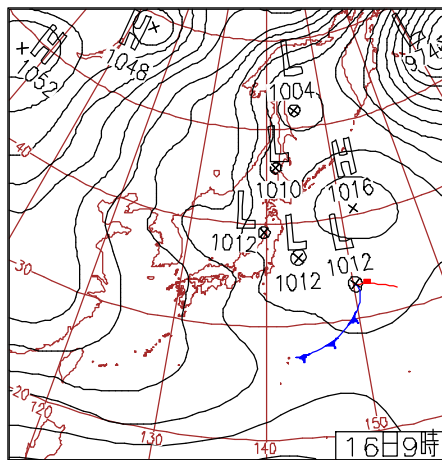
14日(水)東京 初霜 初氷

日本付近は寒気流入が続き、北海道上空5000m付近には-40 の寒気。北陸中心に降雪、15時の積雪は新潟県津南町で月の最深積雪を上回る194cm、福井県大野市九頭竜で164cm。



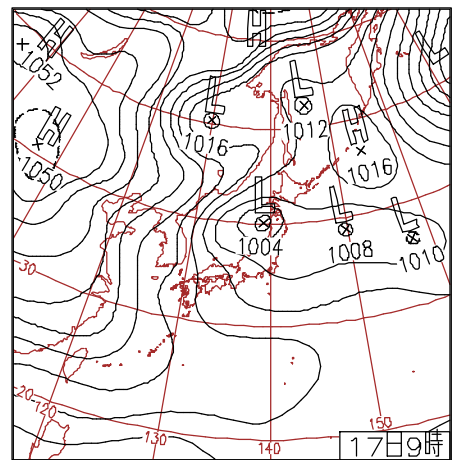
15日(木)冬型 西から緩む

日本上空の寒気は一旦弱まり、冬型気圧配置は西から緩む。9時までに長野県飯山市で57cm/24hの降雪、15時の積雪は新潟県津南町で200cmなど。東京都大島町で初雪。



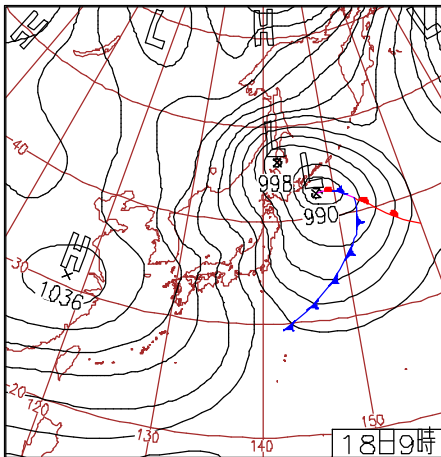
16日(金)記録的積雪量

西日本は冬型の気圧配置。青森市酸ヶ湯で積雪173cm。ここ数日の降雪により約20箇所で12月の最深積雪の記録を更新。福井県等で雪下る中に屋根から転落し4名死亡。



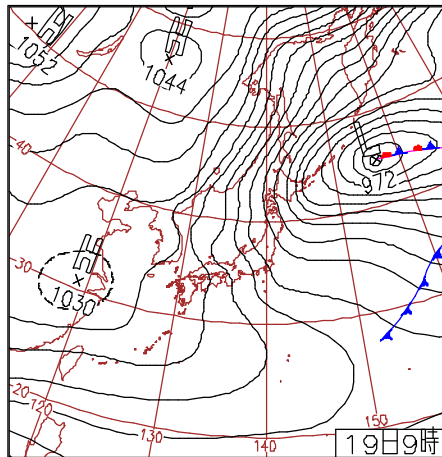
17日(土)带状対流雲 発生

日本海西部には走向の違う筋状雲が带状対流雲を構成し北陸・山陰を指向し、広島県庄原市で47cm/24h (23時) の降雪。西日本・沖縄の最高気温は、平年より3~7 低く真冬並み。



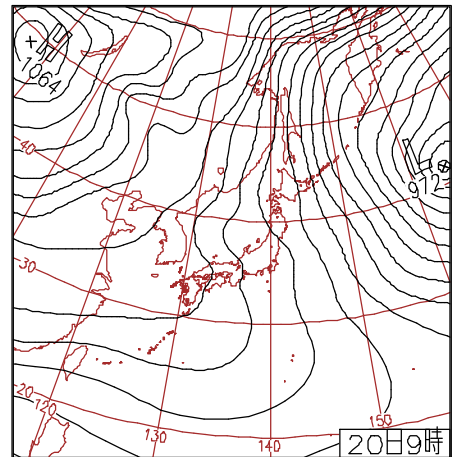
18日(日)館野上空 -41 の寒気

北日本から東日本の上空5200m付近には-40以下の寒気が入り、冬型が強まる。群馬県みなかみ町藤原で9時までに42cm/24hの降雪。東京都八丈町で平年より33日早い初雪。



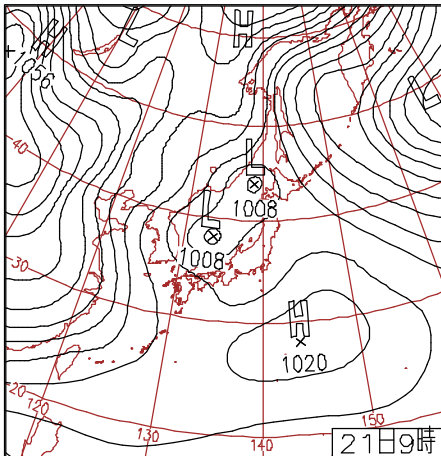
19日(月)冬型の気圧配置続く

全国的に冷えて、東京は最低気温が-0.8、今冬初の冬日。日降雪量が北海道名寄市で52cm、福島県松枝村で45cm、富山市猪谷で38cm、岐阜県関ケ原町で29cmなど。



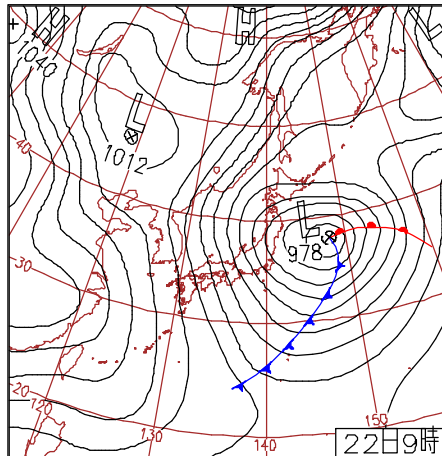
20日(火)冬型 西から緩む

上空の強い寒気は東に抜け、日本付近の冬型気圧配置は西から緩む。日本海側では雪が続くが、関東から西の太平洋側は晴れ又は曇り。東京都大島町、三宅島村で初雪。



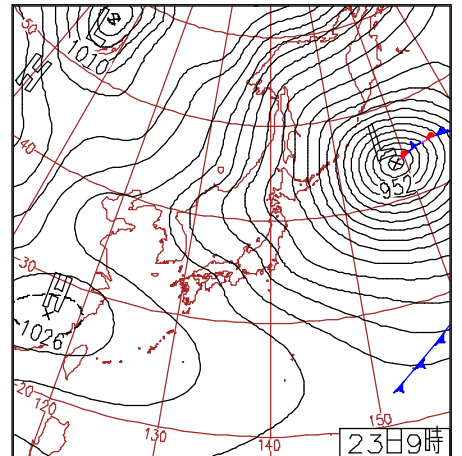
21日(水)日本海側の雪 小康状態

日本付近は気圧の谷に入り、ほぼ全国的に朝の内は曇だが、午後は概ね晴れ。低気圧が日本海を東進。この影響で九州は北西部を中心に所々雨。



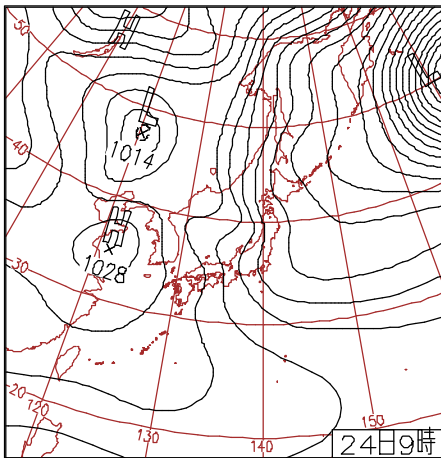
22日(木)再び強い冬型へ

鳥取県米子市上空5200m付近で-40以下。積雪が秋田市56cm、鹿児島市11cm、共に88年ぶりに12月の最深積雪記録を更新。東京都八丈島町で最大瞬間風速北西38.2m/s。



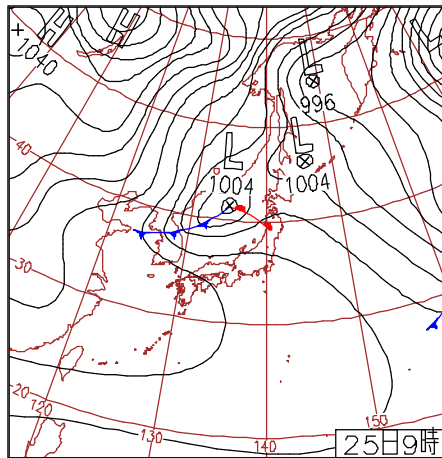
23日(金)北日本上空 -40 以下

冬型が続く、西日本～北日本の日本海側では曇りで雨や雪。9時までに福島県南郷村で81cm/24hの降雪。積雪は岐阜、福井、新潟、福島県で2mを超える。



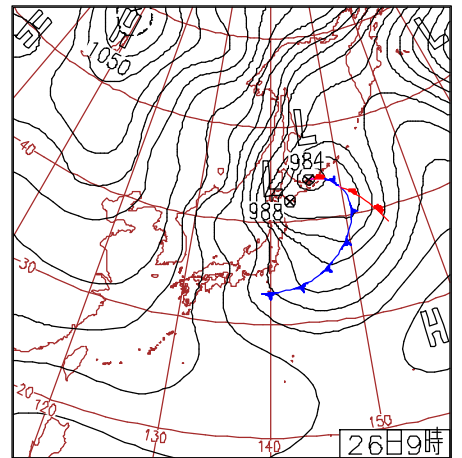
24日(土)冬型続く

上空の寒気は東海上へ抜けたが、西日本～北日本の日本海側は雨や雪が持続。9時までに新潟県津南町で76cm/24hの降雪、積雪は289cmに増加、最深記録を更新。



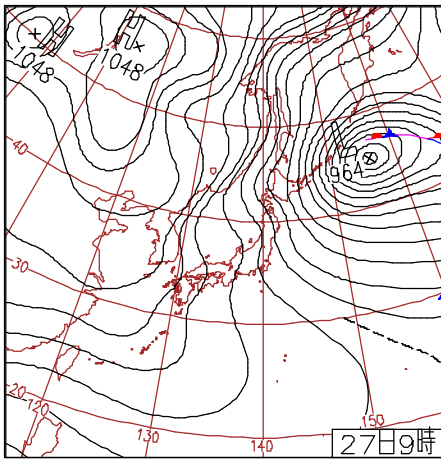
25日(日)低気圧発達

前線を伴った低気圧が発達しながら日本海を東進。夜、寒冷前線通過、冬型強まる。新潟県佐渡市で最大瞬間風速30.0m/s。山形県庄内町のJ R羽越線で特急電車脱線転覆。



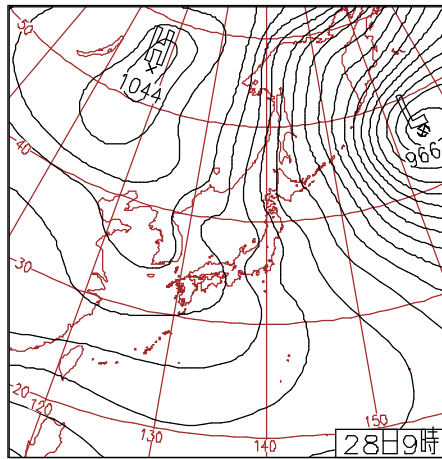
26日(月)北海道は強風と大雪

日本海の低気圧は発達しながら北海道を通過、太平洋に進む。北海道は荒れた天気。江差町で最大瞬間風速40.8m/s、上川町で日降雪量54cm。



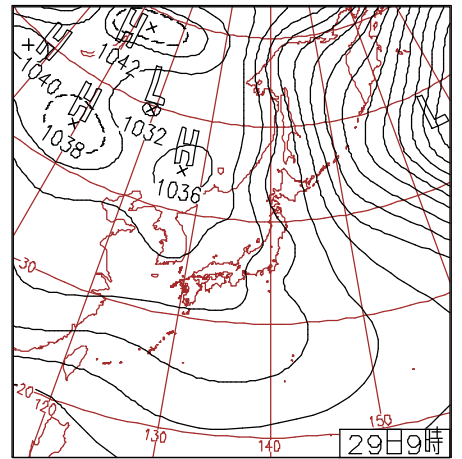
27日(火)北日本真冬日

冬型が続き日本海側は雪や曇り、太平洋側は晴れ。北海道と東北北部は真冬日。最高気温は、北海道を除いて、平年より3~7 低く真冬並み。日本海全域、筋状雲に覆われる。



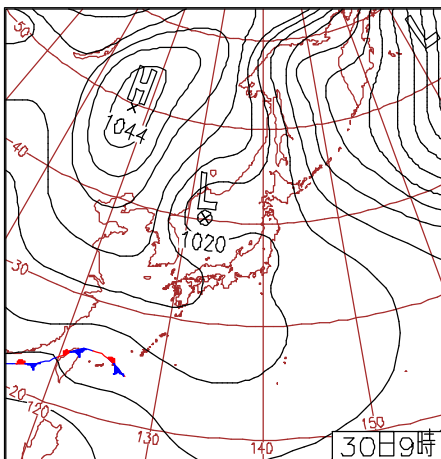
28日(水)冬型続く

山陰から北の日本海側は雨または雪、その他は晴れ又は曇り。15時までに群馬県みなかみ町幸知で42cm/24hの降雪。



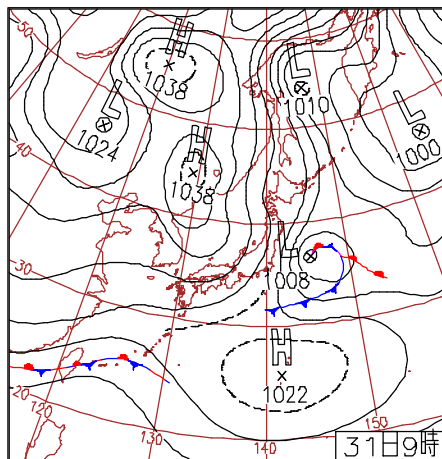
29日(木)西日本 冬型緩む

北陸や北日本の日本海側では雨や雪が続く。南西諸島は気圧の谷の影響で曇りや雨。その他は概ね晴れ。新潟県津南町の積雪324cmに。和歌山県串本町で平年より10日早く初霜。



30日(金)低気圧 東北を横断

日本海に低気圧発生。冬型が緩み、日本海側の雪も弱まる。低気圧は発達しながら東北を横断、東日本で一時的に冬型気圧配置強まる。新潟県佐渡市で最大瞬間風速30.4m/s。



31日(土)早く冬次の気圧の谷

低気圧や前線が日本の東に抜け、一時的に冬型が強まったが、南西諸島付近から九州、朝鮮半島、中国東北 区にかけて気圧の谷の雲が進んできた。九州では午後から雨の所も。